

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成 33年 3月31日
3. 業務の範囲	(1)根本交流センターの施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)根本交流センターの使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業及び児童センター事業の実施に関すること。

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	4	年次報告書P408,409(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H29度実績)÷(過去1年間実績平均値)) 小ホール:61.0%(平均値比93% =61.0÷65.8%) 会議室1:32.3%(平均値比88% =32.3÷36.7%) 会議室2:46.1%(平均値比96% =46.1÷48.2%) 和室:30.8%(平均値比105% =30.3÷29.3%) 実習室:25.5%(平均値比105% =25.5÷24.2%)	4点	
					平均値比(96%)=利用率(39.2%)÷40.9%(上記(1)適用)	公民館 4点 児童館 該当なし					
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	4	【公民館】 年次報告書P408,409(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H29度実績)÷(過去1年間実績平均値)) 小ホール:17,045人(平均値比93% =17,045人÷18,328人) 会議室1:7,198人(平均値比89% =7,198÷8,081人) 会議室2:6,734人(平均値比113% =6,734人÷5,950人) 和室:3,352人(平均値比99% =3,352人÷3,377人) 実習室:3,023人(平均値比94% =3,023人÷3,208人)	4点	
					【公民館】 98%利用人数(延べ59,132人)÷60,365人(上記(2)適用) 【児童館】 98%利用人数(延べ30,328人÷31,167人(上記(2)適用)	【児童館】 30,328人(平均値比98%÷30,328人÷31,167人(過去1年間実績平均値)) 公民館 4点 児童館 4点 ※ 点数の比率は(児童館:公民館＝1:1)とする。 総合点4点					
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	【公民館】 ※別紙:年次報告書P411～426(文化事業一覧) ①公民館まつり ・第5回根本ふれあいフェスティバル 1,966人 ・根本交流センターまつり スマイルステージ 629人 ②地域意識醸成事業 ・根本まちづくり事業【みんなで田植え、みんなでいも苗植え、みんなで稲刈りなど】(根本校区青少年まちづくり市民会議との共催) 6回 1,063人 ・将棋のひろば 17回 459人(ねもと地域力共催) ほか 【児童館】 1. 乳幼児と保護者を対象とした事業:41回、1,672人 2. 児童を対象とした事業:110回、1,147人 3. 地域交流・多世代間交流:4回、2,649人 4. 中高生事業:3回、43人 5. 子育て相談と子育てネットワークづくりの推進:38回、716人	仕様書以上 14点	【公民館】 ・公民館まつりは、児童センターとの複合施設であるため、幅広い世代が、出演者やスタッフとして参加できている。 ・まちづくり事業は、地域の資源を地域の力で実施することができた。 【児童館】 ・仕様に定めた事業について、忠実に実施しつつ、ニーズに応じた対応をしている。(小学生卓球クラブの開講等) ・児童センターまつりは地域が一体となり多世代交流ができるなど、複合施設の利点が児童センターにも活かされている。 公民館 14点 児童館 13点 ※ 点数の比率は(公民館:児童館＝1:1)とする。 総合点 13.5点	14点			
			(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年より劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	【公民館】 ※年次報告書P411～426(文化事業一覧) ・世代を超えて楽しむ音楽 音もとde歌おう 220人 ・ねもとスタイル「セルフコンディショニング」5回 72人「みんなでピンポン」9回 94人ほか ・ふれあい保育体験(NPO法人ぎふ多胎ネット共催) ・プレジャールームへ行こう!「体を動かす遊びのコーナー」など中学生ボランティアが運営 12回 763人 ・ありがとうレストラン 1回33人(地球村連携) ・小学生・中学生のボランティア ねもとボランティア☆キッズ、ねもとプレジャー★スター 【児童館】 1. 乳幼児と保護者を対象とした事業:90回、2,372人 2. 児童を対象とした事業:66回、1,097人 3. 地域交流・多世代間交流:61回、3,351人 4. 中高生事業:45回、225人 5. 子育て相談と子育てネットワークづくりの推進:20回、352人	期待以上 14点	【公民館】 ・根本ならではの3世代からなる大合唱で、5周年を祝うことができた。 ・ふれあい保育体験では、中学生に貴重な体験を提供することができた。 【児童館】 ・29年度からは単に回数・人数を増やすことを目指すのではなくニーズ・シーズを絞ることも念頭に置いて事業を行っている。結果大幅に参加者数が増減することもあるが、自由来館者優先の姿勢は理解できる。 公民館 14点 児童館 13点 ※ 点数の比率は(公民館:児童館＝1:1)とする。 総合点 13.5点	14点		

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P428(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			年次報告書P428(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施 ・エレベーター設備保守点検(基準:年12回)・・・年12回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			機械警備業務を委託して実施(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			年次報告書P429(有償修理の内訳) 有償修理 全11件 総額 819,058円	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・定期点検の実施 ・専門家による定期点検、臨時点検の実施 ・利用者から寄せられる声より	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・ファイリングシステムに沿って、文書に応じた適正な保存、保管。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	11点	
		②環境への配慮			・職員による草ぬき、業者による選定・消毒など計画的に緑化管理を行った。 ・小学生のボランティア隊とともに、ゴーヤで緑のカーテンを作り、成長を楽しむとともに夏場の節電対策につなげた。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		③バリアフリー			・利用者に対して公平性を重んじ、共通のルールのもと対応。 ・障がいのある方もぬりえや折り紙を楽しみ、事業に参加しやすい環境を作った。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		④備品管理			・破損を放置しないようこまめにチェックを行い、不備を発見した際には速やかに対応。 ・利用者全体に協力いただいて、備品を大切に扱うこと、もしも破損があった場合は速やかに報告いただく関係性を大切にした。 ・「おもちゃのプロ」からアドバイスをもらった。(利用状況に応じたおもちゃの提案など	期待以上 3点	・適正に実施されている。 ・外部のアドバイザーから意見を聴き、常に上をめざしている姿勢は期待以上。		
		⑤個人情報保護			・広報、フェイスブック等の写真掲載については講座申込み時に承諾をいただいた。 ・個人情報を含む書類等の扱いに注意を払いキャビネット内で保管し、処分はシュレッダーでの裁断をし、三の倉処理センターへ持ち込み処理を行った。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	①)ドッジボール時、左手小指の骨折(ギブス固定) →全治2ヶ月。保険適用。 ②)中庭で鬼ごっこ中、左足首の骨折(ギブス固定) →全治3ヶ月。保険適用。 ③)「プレジャールームへ行こう」の幼児専用コーナーで遊んでいたところ、そこは小学生の遊ぶ場ではなく小さい子に譲るよう促されたが譲れなかったため、ボランティアの中学生に足を引っ張られコーナーから出された。その際にTシャツがめくれ、お腹の表面が擦れて皮膚が赤くなりました。夕方になると皮膚の表面がめくれたためお迎え時に保護者へ事情を説明。 →翌日赤みが引かなかったため受診し、軟膏を処方された。(その後の通院なし) ④)ドッチビーをキャッチしようとして、手を床につきながらキャッチしたため、右手小指を痛めた(つき指)。 →2日接骨院へ通院し完治。	事故なし・対応に不備なし 0点	適正に実施されている。	0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入29,799,497円÷支出29,611,721円＝101%	105%未満～100% 4点	適正に経営されている。	4点	
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・講座が終了してしまった。この仲間で継続して活動していきたい →同好会活動をスタートするためのサポートを行った。 ・卓球をやりたいと一緒にやる仲間がいない →一人でも参加OKの「みんなでピンポン」を実施。 ・多胎児サークルの活動を支援してほしい →多胎児をもつ保護者の方に少しでも自分の時間を持ていただくために、お子さんを中学生ボランティアに預ける形で「ふれあい保育体験」を行った。 ・児童センターにお菓子をもってきてはいけないのはなぜか？ →多治見市民病院管理栄養士より「食べ物とアレルギー」という話を聞き、どんな食物がアレルギーを引き起こすのか、どんな症状がでるのかなどを教えてくださいました。自身がアレルギーでなくても、周りにアレルギーの人はたくさんいること、アレルギーの人に対する配慮などを学び、お菓子の持ち込み不可についての理解を得た。 ・たじっこクラブの人数が増えた。夏休み期間中、先生達に助けてもらえないか →夏休みの期間中、たじっこクラブの児童も気軽に参加できる事業を企画し、受入れ体制を整えた。	期待以上 9点	要望に対し、迅速かつ適切かつ細やかに対応できている。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・図書コーナーにある幼児用スペースで、持ち込みのおもちゃで遊んでいる園児がいたため、中学生(2年・男子)が「おもちゃの持ち込みはだめだよ」と伝えたかったが、言い方が強く、保護者に対して挑発的な態度もとったためトラブルへと発展。 →職員が仲裁に入り、おもちゃの持ち込みはトラブルになることからご遠慮いただいていることを伝えるとともに、中学生には伝え方に気を付けるよう指導した。 ・建物裏手にあるプロパン庫の屋根に登って遊ぶ児童がいて危ないと、近隣住民の方から連絡。 →確認すると雨どいをつたって登っている中学生(2年・男子)がいたため注意をした。地域の方からの情報で職員の目の届かないところをカバーしてもらえた。 ・事業実施時、集団に入れない児童の保護者から、「うちの子がおもいっきり遊ぶための広いスペースがほしい」と要望された。 →集団に入れない子には落ち着いて遊べる空間を用意。しかし、同じように体を動かして遊べる個人的なスペースの確保は難しいこと、その時間以外はフリーで遊べるのでご理解いただきたいと説明。 ・警報発令中の施設の利用についての苦情 →丁寧に説明をして理解いただきましたが、わかりにくいのご指摘も受けました。		苦情に対しても適切な対応ができている。	4点

		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・「ギャラリーNEMOTO」は玄関正面にある壁画前のフリースペースを利用して、29年度から利用者の声を反映した「会話の生まれる展示」に変化。展示に対する疑問がアンケートボックスに入ってきたきっかけで、それに対する答えを掲示し、Q＆Aの形に発展。さらに、来館者の話題になるような展示を企画していきたい。 ・図書コーナーの本棚を年代別でかつ分類別に仕分けし、配置換えをした。また利用者の貸出状況を見ながら、新着図書の選書やコーナー作りを行い、いつも新鮮な図書コーナーを目指している。 ・正確でかつスピーディな受付対応 ・世代に応じたアプローチ 若い世代向けにホームページ、フェイスブックで最新の情報を配信するとともに、高齢者向けには紙ベースの大文字で情報を配信しています。 ・学校との連携(根本小、北陵中、小泉中、南姫中との連) ・備品の有効活用 ・中学生の居場所づくり ボランティア活動を通して、地域とのつながりを大切にします。 ・地域連携「根本まちづくり」「ねもと地域力」「ふれあいねもと」「多治見ひなたぼっこ」「たじっこクラブ」「健康づくり推進員根本支部」・・・などとの連携を図り、より根本が活性化するよう展開していく。	期待以上 14点	より良い事業実施のための提案がされている。 根本まちづくり・・・青少年まちづくり市民会議 ねもと地域力・・・根本小学校区の防犯、防災、高齢者対策など地域の課題を考え、対応策を実践する団体 ふれあいねもと・・・地域社会福祉協議会 多治見ひなたぼっこ・・・障がい児の放課後等ディサービス たじっこクラブ・・・学童保育 健康づくり推進員根本支部・・・保健センターが委任	14点	
5 その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている	0点		
	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	なし	0点		
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計88点	極めて良好